

# 水道料金の改定を審議しています

## ～ 一関市水道事業経営審議会 ～

市では、将来にわたって安定した水道を持続するため、水道料金の改定について、一関市水道事業経営審議会（二階堂満会長、委員 15 人）に諮問し、令和 2 年 10 月から同審議会において料金水準の見直しを検討してきました。

3 月 23 日の第 3 回審議会において、15% 程度

の改定が妥当との意見を受け、5 月 18 日の第 4 回審議会において複数の料金案について比較を行いました。

7 月 20 日の第 5 回審議会では、前回までの審議を振り返るとともに、委員から質問のあった市の水道事業の現状や県内他市との経営環境の比較などを通じて、適正な料金水準の在り方について協議した結果、14.9% 増の改定案（下記 D 案）で検討を進めることとなりました。

10 月に開催予定の第 6 回審議会では、最終的な答申案について検討する予定となっています。

### < 委員から出された主な意見 >

- ・給水区域面積の広さや水道管の長さを考えれば、今までの料金水準では事業が維持できなくなる。平均 15% の値上げはやむを得ない。
- ・水道は日常生活や経済活動に不可欠で重要な社会基盤なので、必要な財源を確保して、老朽化した施設は適宜更新してほしい。
- ・コロナ禍で事業縮小や生活費に苦慮している方に配慮し、極力値上げ幅を小さくしてほしい。
- ・市の水道事業の実情や経営を取り巻く環境など、審議会に出席していなければ分からないことが多い。もっと市民に向けて事業について理解してもらえるよう情報発信に努めてもらいたい。

### 【給水区域面積と水道管延長】

（平成 30 年度末時点、上下水道部調べ）

No.	事業体	給水区域面積	水道管延長
1	一関市	710 km <sup>2</sup>	2,127 km
2	岩手中部*	658 km <sup>2</sup>	2,827 km
3	奥州市	633 km <sup>2</sup>	1,872 km
4	八幡平市	205 km <sup>2</sup>	426 km
5	盛岡市	139 km <sup>2</sup>	1,585 km
6	遠野市	115 km <sup>2</sup>	615 km
7	宮古市	112 km <sup>2</sup>	588 km
8	二戸市	107 km <sup>2</sup>	247 km
9	久慈市	105 km <sup>2</sup>	359 km
10	滝沢市	67 km <sup>2</sup>	384 km
11	陸前高田市	49 km <sup>2</sup>	334 km
12	大船渡市	32 km <sup>2</sup>	386 km
13	釜石市	20 km <sup>2</sup>	300 km
県内市平均		227 km <sup>2</sup>	927 km

\*岩手中部：北上市、花巻市、紫波町の 2 市 1 町の水道供給を担う岩手中部水道企業団

【これまでの料金改定案の検討内容】 \*現在の料金から、全口径の基本料金と全水量区分の従量料金を同率で改定

料金改定率 *		料金計算時の端数処理		料金総額	改定による増額分
		基本料金	従量料金		
A 案	15% 増	100 円未満を四捨五入	10 円未満を四捨五入	27 億 1,000 万円	3 億 7,000 万円 (15.8% 増)
B 案	15% 増	1 円未満を切り捨て	1 円未満を四捨五入	27 億 200 万円	3 億 5,400 万円 (15.1% 増)
C 案	16% 増	〃	1 円未満を切り捨て	27 億 2,000 万円	3 億 7,300 万円 (15.9% 増)
D 案	14.9% 増	〃	〃	26 億 9,100 万円	3 億 4,300 万円 (14.6% 増)

問 上下水道部 ☎ 2111 (内線 8585)